

(公社) 神奈川労務安全衛生協会 小田原支部 ご案内



昭和22年に民間で発足、現在神奈川県知事認定の公益社団法人として事業を展開しています。横浜本部と県内12支部で構成され小田原支部は県西2市8町の事業場を対象として活動をしています。

協会の事業目的は

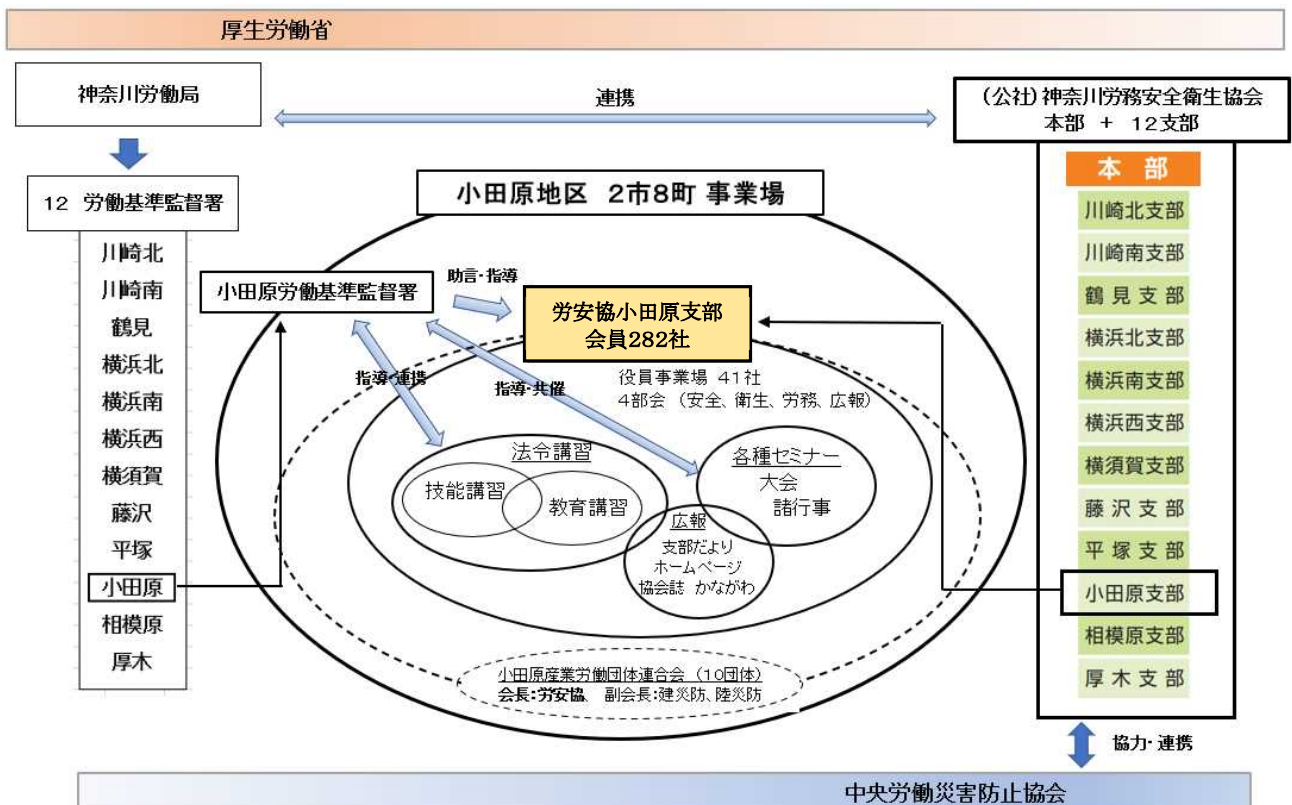
「事業場における適正な労働条件の確保、労働災害の防止、健康保持増進のための活動を促進し、労働福祉の向上と産業の健全な発展に寄与する」ことです。

具体的活動内容は

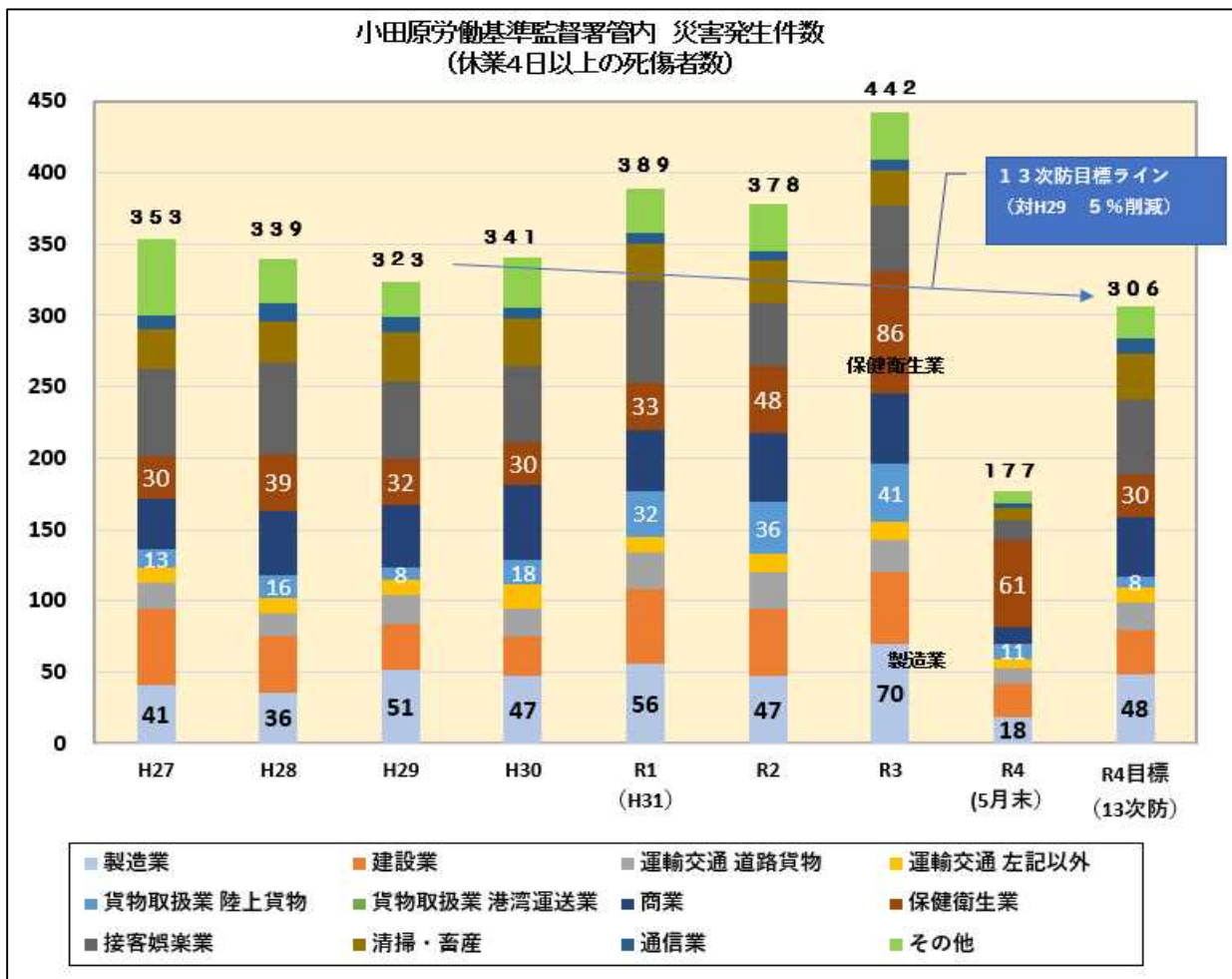
- 行政方針・施策の地域展開支援** … **教育講習会**の企画・開催 (R3年度実績 11回/200名)
全国安全週間推進大会、全国労働衛生週間推進大会、経営者セミナー、エイジフレンドリー対応などの行政施策、法令改正説明会などの労務管理・法令講習会、メンタルヘルス、健康保持増進に関する衛生講習会。
- 法令講習の実施** … **技能講習/特別教育**の企画・開催 (R3年度実績 36回/812名)
神奈川労働局登録講習機関として各種資格取得講習、従業員への特別教育など幅広く法令講習会を実施。
- 労働環境の変化や経営リスクをテーマ化したセミナー開催** … (R3年度実績 5回/154名)
怖さを体感し危険感度アップにつなげる「危険体感教育」、昨今の自然災害リスクの高まりを捉えた「防災・BCP講習会」、「高齢労働者」の安全衛生テーマ など、時のニーズに沿った新企画講習会を実施。

小田原支部活動と地域機関との関係・連携

小田原支部は会員の支援・協力のもと事業運営を行っています。特に労働局、労働基準監督署の行政施策のインターフェースとなり、各防災団体とも連携し地域の安全・安心な労働環境づくりを支援しています。



増加傾向にある労働災害



上のグラフは直近7年間の小田原労働基準監督署管内で発生した「休業4日以上の死傷者数トレンド」です。明らかに上昇傾向であることがわかります。行政目標と大きく乖離した増加傾向は全国的傾向となっています。今後も、高齢労働者の増加とともに増加する懸念があり、小田原支部では会員事業場で発生している災害情報を収集・分析し、対策につなげる講習会や支援情報の提供を開始しました。

激変する就労環境に対応した安全衛生確保の取り組みは

高齢労働者の増加、働き方改革による長時間労働是正、若者・女性・外国人労働者など多様な人材活用、育児・介護・治療と仕事の両立支援・・・等々就労のしくみが大きく変化中、新型コロナウイルス感染症によりITを活用したオンライン会議やリモートワークの急進展などここ数年で就労環境が激変しました。こんな中で、じわじわと労働災害が増加しているのが現状です。これらの変化に安全衛生施策も対応していく必要があります。

事業者求められる「職長等 能力向上教育」

このような状況も踏まえ、厚生労働省は令和2年3月31日「製造業における職長等に対する能力向上教育について」(基発 0331 第7号)を通達しました。通達内容は、『製造業における労働災害防止を推進する上で職長の果たすべき役割は非常に重要。今回、安全衛生教育推進要綱(H3. 1/12 基発)に記載されている「職長等の実施すべき能力向上教育(5年毎)」の詳細な教育カリキュラムを規定したので各労働局はこれを周知すると共に教育機関にも指導及び援助を行うこと』というものです。小田原支部では本通達を受け「職長の能力向上教育」のプログラムを策定し、令和3年度より講習開始しました。

小田原支部が提供する新たなサービス

このように就労環境は刻々変化しそのスピードは速まっています。情報を先取りし早期に社内展開していくことは「安心・安全な就労環境」を確保するキーとなってきました。

今後、これらの先取りの活動の支援として、これまでの講習会事業に加え以下の事業についても強化推進していきます。

1. 会員サービスとして Web 配信企画の促進（オンライン講習、オンラインセミナーの拡充）

コロナ禍対応として企画した「オンライン講習、オンラインセミナー、オンデマンド配信セミナー」はその利便性から大変好評でした。新たな会員サービスとして拡充させていきます。

すでに実施済みのオンライン講習は以下です。

- ・ 令和3年度 全国安全週間小田原地区推進大会(令和3年6月4日 リアル&ライブ配信)
特別講演 テーマ: 労働災害の現状と課題
- ・ 令和3年度 全国衛生週間小田原地区推進大会(令和3年9月2日 オンデマンド配信)
特別講演 テーマ: 心を調えるマインドフルネス入門
- ・ 法令手続き講習会 (令和3年10月11日 オンデマンド配信)
テーマ: 労働基準監督署からの法改正・手続き解説
- ・ 防災・BCP講習会 (令和3年10月18日 オンデマンド配信)
テーマ: 神奈川県西地域における防災の取り組みについて
事業継続に向けた企業の備え、取り組み(BCP)について
- ・ 令和4年経営者セミナー(令和4年1月12日 リアル&オンデマンド配信)
特別講演 テーマ: ナッジで人を動かす
- ・ 新入社安全衛生教育 (令和3年4/14、令和4年4/14)
- ・ 有機溶剤業務従事者に対する労働衛生教育 (令和3年6/21、11/12日、令和4年2/1、6/21)

2. 教育・啓発講習の無料オンラインセミナー化

生き生きとした生活を過ごすための「健康保持増進講習」、法令を遵守したモラルある会社生活を送るための「労務管理・法令講習」等、だれでも視聴できるセミナースタイルを構築します。

すでに開催済みの関係講習会は以下です。

- ・ 健康保持増進オンラインセミナー(令和3年7月19日 オンライン配信)
テーマ: コロナ禍でのメンタルヘルスマネジメント
- ・ 労務管理・法令オンラインセミナー(令和3年7月26日 オンライン配信)
テーマ: 職場におけるハラスメント対策について
- ・ 健康保持増進オンラインセミナー(令和4年2月25日 オンライン配信)
テーマ: 腰痛対策について

3. 法令改正にタイムリーに対応した「資格講習 地域開催」の実現

直近例では、金属アーク溶接等で発生する「溶接ヒューム」が特定化学物質に追加され、作業主任者の任命が必要となりました。これらの作業主任者資格講習会（従来横浜本部のみ開催）を小田原で開催しました。「フルハーネス墜落制止用器具の特別教育」もタイムリーに講習企画を立ち上げ多くの受講者に対応しています。今後も法令改正に対応してタイムリー講習企画を立ち上げていきます。

以下実施例

- ・ 特定化学物質及び四アルキル鉛作業主任者技能講習（令和3年11/8、9、令和4年6/14、15）
- ・ フルハーネス型墜落制止用器具特別講習（令和元年1/18～現在まで、20回、出張講習6回）

4. 出張講習会、個別オンライン講習会の実施

事業場での複数名の受講者に対応した講師派遣リアル講習会（出張講習会）に加え、会員ニーズに応じた複数拠点を同時に結んだオンライン講習会のサービスを開始します。

以下、実施例

- ・ オンライン職長教育（5拠点オンライン）（令和4年4月～6月）
- ・ 出張講習会（令和2年～14回実施）

以上、小田原支部の事業運営についての概要となります。

詳しくは以下のホームページで発信していますので、是非ご覧ください。

<http://www.roaneikyo.or.jp/shibu/odawara/>

<問い合わせ>

（公社）神奈川労務安全衛生協会 小田原支部 小田原市本町 2-3-24 青色会館 2階

TEL 0465-24-1753 FAX 0465-24-5820 事務局長 鎌田